

重点的に取り組んだ活動・内容

項 目	実 践 状 況
<p>1 実践1</p> <p>【福祉体験】</p>	<p>1 日時 令和5年7月13日(木)</p> <p>2 場所 成沢小学校 体育館</p> <p>3 活動内容</p> <p>(1) 社会福祉協議会の方の話</p> <p>(2) 車椅子体験</p> <p>(3) アイマスク体験</p>  <p>成果</p> <p>車椅子体験を通して、車椅子での移動は想像していたよりも恐怖心があることや、車椅子を押す側もその都度声かけをしたり、乗っている人の立場になって押したりすることが大切であることに気づいた。アイマスク体験では、声かけをしながら誘導すると相手に安心感を与えられることが理解できた。</p> <p>【児童の感想から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視線が低くなって、特に段差が怖かった。 ・車椅子に乗ってみると、とても怖いと思った。 ・車椅子を押してみて、坂を上がったたり下ったりするのがとても大変であることがよく分かった。 <p>課題</p> <p>児童は真剣に活動に参加することができた。しかし、「〇〇してあげる」という意識が強い傾向があるので、相手の思いや必要な支援の仕方について考える機会がもてるようにしたい。</p>
<p>2 実践2</p> <p>【人権集会】</p>	<p>1 日時 令和5年12月7日(木)</p> <p>2 場所 成沢小学校 各教室 ※オンラインによる実施</p> <p>3 活動内容</p> <p>(1) 人権とは？ (人権・福祉委員会)</p> <p>(2) 人権クイズ (人権・福祉委員会)</p> <p>(3) 人権作文発表 (代表児童)</p> <p>(4) 校長先生より</p>  <p>成果</p> <p>動画による説明やクイズを通して、「人権とは何かを低学年の児童にも理解することができた。また、司会進行をはじめ、運営の多くを人権・福祉委員会の児童が行うことで、より身近な問題として意識することができたようである。人権作文の発表も、各学年1名としたことで、それぞれの発達段階に沿った内容のものとなった。</p> <p>課題</p> <p>次回は、人権についてより理解を深めるために、動画やアニメーションの活用を検討する必要があると感じた。指導する側も人権集会をきっかけに、具体的な場面で繰り返し児童に啓発していきたい。</p>